#### シニアネット久留米広報 Vol.59 2016.1.1

## 特別講座

#### 手作りの正月飾りだよ 苔玉作り

特別講座「こけだま作り」に参加の皆様大変お疲れ 様でした。緒方先生の材料の調達、作業の手順等、 何とベテランの大先生でした。

お正月らしくミニシクラメンを作りました。形は整 い、だんだん綺麗な作品が出来上がり、ワイワイ楽 しんで作り上げました。出来上がった作品をお土産 に持ち帰り、お正月は家に飾る。

先生楽しい講座を有難うございました。また、時々 四季折々にお願いしたい気持ちです。次回の講座、 楽しみにしています。今日参加できなかった方も次 回は是非参加してください。 のばら (中丸哲子)



写真右上から、材料の花、作成中、完成品、皆さん自慢の作品







## うまかもんば食う会

会場での一コマ、皆さんはしゃいでいます⇒ 写真 語り合いながら皆で食べたら一層美味しい。 年間の「美味かもんば食う会」主催の行事は 春夏秋冬の日程が組まれてます。

1. 春 花見 4月上旬 2. 夏 ソーメン流し 7月の(日) 3. 秋 芋煮会 10月の(土) 4. 冬 餅つき 12月29日 事前に参加申し込みのご案内を出します。 会員に限らず、友人・知人・お子様連れで 参加ください。

うまかもん世話人 小島紀夫



(あとがき) 新しい年はいつも新しい問題を抱えてやってくる。 少々の心配を抱えて舵取りをうまく船出すれば、うまく成果を出 すことが出来た。今年はどんな問題が待っているだろう。(弐)

NPO 法人シニアネット久留米・広報 Vol. 59 2016.1.1



編集・発行 NPO シニアネット久留米 理事長 小島紀夫 久留米市御井町 387 TEL 0942-65-4545

# 新年にあたって

# 副理事長 金子忠次



### 謹賀新年

#### 一旅の楽しみは歴史から一

新年明けましておめでとう御座います。

本年も皆様にとって素晴らし1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。 シニアネット久留米もいろいろな課題を抱えてはいますが、何とか将来の飛躍 とまでいかなくても、安定的発展のきっかけになる1年になりますよう、心して 課題に取り組んでいきたいと思っております。

さて、昨年のSNKの行事を振り返ってみますと、私個人にとりましては、何回か参加したタ ビに関わる行事が心に残っています。旅といっても街探検などの小さな旅です。

久留米ん街探検では、昨年は小郡の「松崎宿」と「八女」に行きました。夫々について地元の 歴史に詳しい方のガイドがあって、大変意義深いものがありましたが、その他にSNKの小グル ープ(昔話を語ろう会)で行った平戸の旅が大変印象に残っています。

平戸には10年以上も前に1度行ったことがあって何となく分かった積りでいました。しかし今 度行ってみて、歴史的に非常に深い重みのある場所であることを再認識しました。信長、秀吉の 時代の南蛮貿易の痕跡、初期のキリスト教の布教にまつわる悲しい歴史の爪痕など、あの小さな 町に様々な歴史と人々の思いが詰まっていることを知ることができました。

思い返してみるとこれらはすべて、郷土の歴史に詳しい地元のガイドさんの丁寧な説明があっ たことが大いに役立っていたことを改めて思い出しています。

さらに、帰ってからたまたま図書館でみつけた司馬遼太郎の「街道を行く」シリーズの中の1 冊「肥前の諸街道」を読んで、事前にこれを読んで行ったらどんなに面白い旅になっただろうと 思いました。例えば、オランダ貿易の前にポルトガル人との交易の時代があったが、「宮の前事件」 というトラブルがあってポルトガル人は平戸から撤退したこと、所謂オランダ塀は目隠しだけで はなく船による砲撃からの防御のためではなかったかという説、平戸の殿様は元海賊(水軍の親 玉)で、キリスト教には入信せずにオランダ人とは交易だけうまくつきあっていたこと、などな どですが、大航海時代の一つの歴史空間として想像すると壮大なロマンを感じます。

どこの土地でも、そこでは恐らく千年以上に亘って数えきれないほどの人間が生まれ、生活し、 死んでいった事実があるわけで、それらの人々の思いが集積したものが(目には見えないが)痕 跡として残っているはずです。それが広い意味の歴史ではないか、旅の面白さはそのようなもの に触れた時に初めて感じられるのではないか、などと考えています。

歴史を知って旅をすること、これは旅を楽しむために最も大切なことではないでしょうか。 今年も小さな旅に行くことが何回かあると思いますが、その時には訪れる土地の歴史をじっく りと学んでから行くことを忘れずに出かけたいと思っています。

# て近んで子

第14回久留米ん町探検隊 平成27年11月8日

サークル「昔話を語ろう会」が出来上がり、昔話ん中、その場所はどこじゃろか? 今、そん場所は何処じゃろか?今、そん場所はどげんなっとるじゃろうか~? 先ず地元から見てみようや、ということから始まった「久留米ん町探検隊」お蔭さんで 今回 14 回を迎えたったい。

- 1・「探って見よう」(何処の場所が良かろうか) 行き先ば調べる
- 2・「巡ってみよう」(何処ば見て回ろうか) そこに何が在るか調べる
- 3、「さるい(歩い)て見よう」()健康増進・ウオーキング)無理せん距離にしよう こげんして「一石三鳥」の探検は始まったとですたい。 隊長 高木保幸

八女さるき(歩き)のコースは

- 1、堺屋(旧木下家住宅)
- 2、八女福島地区
- 3、祇園社
- 4 今里家住宅(市指定文化財)
- 5、無量寿院
- 6、坂本繁二郎の筆塚
- 7、福島城址
- 8、横町町屋交流館
- 9、福島八幡宮
- 10、八女伝統工芸館昼食 解散





←高木隊長 ↑坂本繁二郎の筆塚 ↓昔懐かしい看板を掲げた街並



この地は福島のまん中、福島城跡、地元で圧倒的な人気を誇る坂本繁二郎、大きな銅像は周囲を圧して、涼しげに木陰で涼んでいるように見える



大昔の人たちの生活を知ることはとても大事なことだ。共同体社会でみんなが仲良く暮らすとはどういうこ とか?筑後平野で生活した昔の人たちが教えてくれるものを、昔を偲ばせるたたずまいから、あるいは今に 残る祭りや昔噺から学ぶ。山や川、自然を利用した生活が見えてくる、だが町も姿を変える。道路が整備さ

れ、快適に車で走る歩道つきの2車線道路。稲穂が黄色に色づいた収穫期でも人の姿が見えない。田圃は大

## にこにこ ステップ運動

H19 年6月に久留米市長寿支援課と福岡安全センター(株)と の協働事業がスタートしてなお継続しています。高齢者の健康 支援とSNKへの財政に大変貢献しました。H24年3月に福岡 県協働事業の模範として県知事表彰を受賞。理事長 小島紀夫



■ スタッフ紹介 利用者の声

#### 安心・丁寧 信頼のおけるスタッフが お待ちしております。

〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神 3丁目 11-1 天神武藤ビル 5F TEL 092-711-7795

#### ホームホスピス 「たんがくの家」

TEL:0942-27-7349 Mail:guest@tangaku.com FAX:0942-65-9895 〒830-0052 福岡県久留米市上津町 1398-1

先日お誘いをしたステップ運動が今週から市内3か所で始まります。 今年度の教室は11回でスロージョギングも毎回指導します。

10月24日RKBのあさちゃんサタデーで取り上げられ天皇、皇后両陛下も日課 として実行されているスロージョギングです。誰にでも出来てウォーキングの2倍 の効果があります。荘島体育館と三潴体育館は定員一杯になりましたが、合川校区 コミセンは 11 月当初は空きがあります。どうぞ健康増進に皆さん奮って参加して 下さい。詳細は事務局長・金子までお願いします。

